

Protozoology Newsletter

September, 2010

日本原生動物学会会報 (No. 19) URL: <http://www.soc.nii.ac.jp/jsproto/>

第43回日本原生動物学会大会(水戸)のご案内(第2報)
春の原生動物学会若手の会 勉強会 報告
若手の会通信
原生動物学関連の学会開催情報
事務局からのお知らせ



第43回日本原生動物学会大会(水戸)のご案内(第2報)

大会長 三輪 五十二 (茨城大学 理学部)

- 1. 会期** 2010年11月5日(金)～11月7日(日)
- 2. 会場** 茨城大学 理学部 K棟 インタビュースタジオ
茨城大学ホームページ <http://www.ibaraki.ac.jp/>
- 3. 大会事務局** 〒310-8512 水戸市文京 2-1-1 茨城大学理学部
第43回日本原生動物学会大会事務局 大会長 三輪 五十二
Tel: 029-228-8440 (三輪携帯: 080-3738-3052)
Fax: 029-228-8440 E-mail: miwa@mx.ibaraki.ac.jp
- 4. 発表**

一般講演

(1) 口頭発表 15分(発表12分、討論3分)
発表には液晶プロジェクターを使用しますので、スライドはパワーポイントで作成し、USBでご持参ください。35mmスライドおよびOHPは使用できません。会場にはWindowsとMacのPCを各1台用意します。PCの操作は発表者をお願いします。前もって内容をUSBからPCに移して動作を確認しておいてください(午前に発表の方は8:20～8:50の間に、午後発表の方は昼休みをお願いします。前日金曜日の午後PCは使えます)。

(2) ポスター発表
ポスターは最大で縦150cm×横120cmに収まるようにご用意ください。11月6日の12:00までにポスターを掲示してください(前日の午後から掲示できます)。用具は受付にてお受け取りください。
※ 申込演題数により発表方法の変更をお願いする場合がありますので、ご協力お願いいたします。
- 5. 懇親会** 11月6日(土)18:30より水戸芸術館内レストラン「ヴェールブランシェ」(029-224-2678)にて行います。
- 6. 大会参加費 懇親会費**
大会当日に受付にてお支払いください。
大会参加費: 一般会員 3,000円 学生会員 1,000円
懇親会費: 一般会員 6,000円 学生会員 3,500円
- 7. 申込方法**

(1) 締切り 2010年10月9日(土)
(2) 申込方法
講演発表者は日本原生動物学会の会員に限られます。 学会未加入の発表予定者は、予め入会手続きをお願いします。入会申込書は原生動物学雑誌の各号末か学会ホームページ(<http://www.soc.nii.ac.jp/jsproto/index.html>)にありますので、日本原生動物学会事務局にお送りください。
【一般参加・発表申込用フォーマット】に従って、大会事務局の電子メールアドレス(miwa@mx.ibaraki.ac.jp)に送信してください。件名は「参加申し込み」としてください。なお、電子メールをご利用にならない場合は、事務局までお問い合わせください。

【一般参加・講演申込用フォーマット】

- 郵便番号
- 住所
- 所属
- 氏名(ふりがな)
- 電子メールアドレス
- 電話番号
- 一般・学生(いずれかを選択)
- 発表の有無(いずれかを選択)
口頭発表・ポスター発表・参加のみ
(発表は1人1題です。共同研究者が発表する場合には、発表者名を明記して下さい。参加者名簿作成の参考に致します)
- 口頭発表の方法(いずれかを選択)
Windows・Mac(ともに液晶プロジェクター)
10) 若手の会ワークショップ(いずれかを選択)
参加・不参加
11) 若手の会勉強会(いずれかを選択)
参加・不参加
12) 若手の会・評議員会合同懇親会(いずれかを選択)
参加・不参加
13) 大会懇親会(いずれかを選択)
参加・不参加
14) その他連絡事項

発表申込みは、次の【プログラム掲載用要旨作成要領】に従って作成し、参加申込みメールの添付ファイルとして送信してください。なお、10月12日(火)までに事務局から返信メールが届かない場合には、お手数ですが、再度参加申込みメールを送信してください。

【プログラム掲載用要旨作成要領】

※ 下記のフォーマットに従い、MS-Wordで作成し、97-2003形式で保存してください。
Macユーザーはファイル名に“.doc”の拡張子を付けてください。

- 和文タイトル
- 和文発表者氏名(全員)(所属)
※ 共同研究の場合は発表者の前に○を付ける。所属が異なる場合は上付きの1, 2, 3...で区別してください。
- 英文タイトル
- 英文発表者氏名(全員)(所属)
- 本文(全角250字以内。英文の場合は100 words以内)
※ 35歳以下(平成22年6月30日現在)の筆頭発表者を対象とした“ベストプレゼンテーション賞(BPA)”が選考・授与されます。該当する発表者は和文タイトルの後に「BPA対象演題」と必ずご明記ください。

【講演要旨(原生動物学雑誌掲載用)作成要領】

※ 英文抄録を含む、原生動物学雑誌掲載用講演要旨は、下記の作成要領に従い、MS-Wordで作成し、97-2003形式で保存して11月1日(月)までに大会事務局宛にメール添付ファイル

でお送りください。
件名には「雑誌掲載用要旨」、本文には「著者名」と「タイトル」をご記入ください。Macユーザーはファイル名に“.doc”の拡張子を付けてください。
なお、電子メールをご利用にならない場合は、事務局までお問い合わせください。

- 和文タイトル
- 和文発表者氏名(全員)(所属)
※ 共同研究の場合は発表者の前に○を付ける。所属が異なる場合は上付きの1, 2, 3...で区別してください。
- 英文タイトル
- 英文発表者氏名(全員)(所属)
- 英文要旨(200 words程度)
- 本文(2,000字程度)
目的、方法、結果、考察、文献の順に記入してください。
(注1) 英文は著者の責任で適切な校閲を行った上でご提出ください。
(注2) 図(線画あるいは写真)も使用できます。図を画像ファイルにしたものも合わせて提出してください。画像ファイルの規格はTIFFフォーマットとし、線画の場合は600 dpi、写真の場合は300 dpiで作成したものを本文と一緒にメール添付して送付してください。
(注3) ファイルサイズが10 MBを超える場合は、メール添付ではなく、CD-Rに入れて11月1日(必着)までに大会事務局宛に郵送してください。

8. 宿泊

水戸市内や水戸駅周辺に各種ホテルがありますので、各自ご予約ください。懇親会場から徒歩圏内にスーパーホテル水戸(029-231-9000 朝食付 4,980円)、水戸駅隣にホテルメッツ水戸(029-222-3100 朝食付 8,000円 予約時に茨城大学の関係者と言えれば15%引きの6,800円になります)、水戸駅近くにビジネスホテルかもした(029-231-3900 朝食付 3,000円 予約時に茨城大学総務の紹介とさせていただきます。予約が取れたら前もって大会事務局にも連絡してください。割引券を用意します)もあります。

9. 大会予定

11月5日(金)
14:00～16:30 若手の会ワークショップ
14:00～18:00 評議員会
17:00～18:00 若手の会勉強会
18:30～20:30 若手・評議員会合同懇親会

11月6日(土)
09:00～12:00 口頭発表
12:00～13:00 昼食休憩
13:00～15:00 ポスター発表
15:00～16:00 口頭発表
16:00～17:00 総会、学会賞・奨励賞授賞式
17:00～17:30 学会賞受賞者講演
18:30～20:30 懇親会

11月7日(日)
09:00～12:30 口頭発表、シンポジウム
※ シンポジウムの詳細は近日中に学会HPにてお知らせ致します。

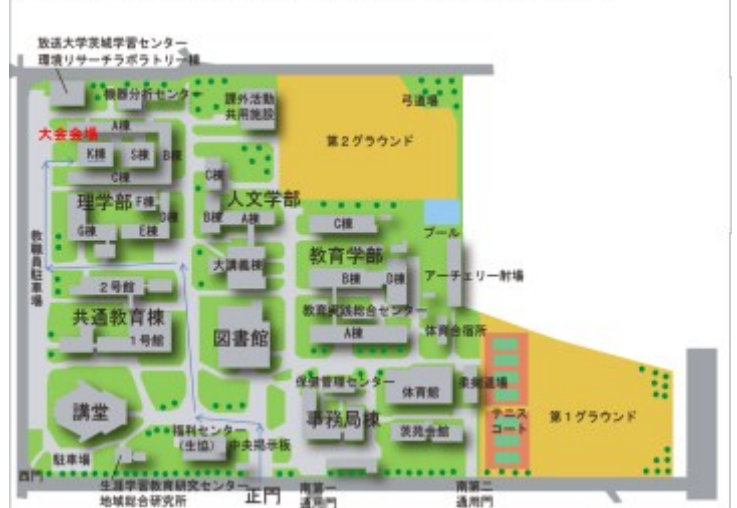
10. アクセス

常磐線水戸駅下車。水戸駅（北口からは茨大方面（7番乗り場）のバスが出ています。東京駅八重洲口3番乗り場から「茨城大学經由水戸駅行き」と「赤塚經由水戸駅行き」の高速バス（片道 2,080 円）も出ています。詳しくは茨城大学ホームページをご覧ください。車での入構も可能です。お車で越しの方は、大会事務局までお問い合わせください。



水戸駅から会場までのアクセス
(赤色が学会会場・懇親会会場)

茨城大学 水戸キャンパス(人文学部, 教育学部, 理学部)



大会会場アクセス
(赤色が学会会場)

春の原生動物学会若手の会 勉強会 報告

若手の会会長 西上 幸範 (兵庫県立大学)

会場： 山口県ふれあいパーク・岩国市立マイクロ生物館
会期： 2010年4月1日(木)～2日(金)



若手の会は今年度からの新しい取り組みとして、4月1日～2日に岩国のマイクロ生物館と山口県ふれあいパークで『春の若手勉強会』を開催しました。この会は2009年度の原生動物学会の際に、「もっと詳しく実験の話が聞きたい」とか「どのような思いで実験しているのかわかりたい」といった若手研究者の意見があったので、そのような場を若手の会で設けてみようと思い開催しました。

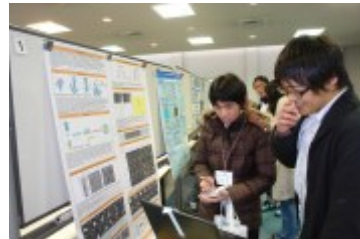
参加者は本州全土から27名で、藻類や細胞性粘菌の若手研究者など原生動物学会員ではない方々も参加して頂きました。自由に気兼ねなく発表できるように発表形式はポスター発表とし、出来る限り多くの人の発表が聞けるように発表時間を工夫しました。研究対象も興味も全く異なる27名でしたが、お互いに理解できるまでじっくり話し合えたと思います。また発表終了後は、桜のつぼみの下でバーベキュー大会も行いました。この懇親会では、先輩達の熱い(熱苦しい??)思いなど、研究以外のことも学ぶことができました。夜は大広間を借りて皆で宿泊し、そこでもワイワイガヤガヤと交流が深まりました。また、これらに加えて、瀬戸内海原生動物採集・観察会とシロアリの腸内原生動物観察会も開催しました。私自身もそうですが、自然界の原生動物に触れる機会の少ない若手研究者にとって大変よい機会になりました。

この会を通じて、「生き物って面白い」ということを改めて多くの人が思い出すきっかけになり、また、参加した若手研究者同士が互いの研究や考え方を知り自分自身の研究や考え方を見つめなおすことが出来たと思われず。来年度はこの『春の若手勉強会』をさらにパワーアップして開催する予定ですので、若手研究者の人は楽しみにしておいてください。

最後になりましたが若手の会の取り組みを暖かい目で見守って頂いている多くの先生方に感謝します。今後とも、ご指導ご助言よろしく申し上げます。



ポスター発表会場より望む、瀬戸内の島々



若手どうしの白熱した議論が飛び交うポスター発表会場のようです。発表時間が一瞬に感じてしまうくらい、充実したひとときでした



就寝前のひとときには、茨城大の北出先生、浦井さんによる「シロアリ腸内原虫観察講座」が開催されました。シロアリの腸を引き出すときの独特の感触、腸内原虫のかわいらしさ、美しさに誰もが夢になりました



楽しく、おいしく最高に盛り上がった懇親会(バーベキュー)



マイクロ生物館での微小生物採集・観察実習では、海産微小生物の多様さにみんなびっくり!



「若手の会2010 in 茨城」のご案内

本会は原生生物研究に関わる若手研究者間の交流を深め、お互いに成長することを目標として活動しています。今回の茨城大会では下記の日程で若手研究者による「ワークショップ」、先生を招いて研究の楽しさや厳しさについて教えていただく「勉強会」、どなたでも投稿可能な「フォトコンテスト」、うれし楽しい「懇親会」を開催予定です。これらへの参加は、若手研究者は勿論、先生方や一般の方も可能です。是非皆さん参加してください。

若手の会ワークショップ

発表者募集中! 発表者募集締め切りは10月9日(土)

若手研究者によるワークショップ(口頭発表)の演者を募集します。発表時間を比較的に長くとってあるので、専門外の人も理解できるように、研究背景や扱っている生き物の自慢も含めて、自分の研究の話をしてください。それらに加えて、研究に対して思うことや後輩へのメッセージなども自由に話してもらえればと思います。毎年多くの若手研究者や先生方が参加されますので、自分の研究や考えをアピールする絶好の機会になると思います。また、ワークショップで発表することで、自分と異なる意見や考えを得、それを今後の研究へと活かすことも出来ると思います。発表は原生生物研究を行う若手研究者であれば誰でも可能です。この機会に、是非発表してみてください。

日時: 2010年11月5日(金) 14:00 ~ 16:30
会場: 茨城大学理学部棟(棟インタビュースタジオ)
発表内容: ご自分の研究テーマ(発表・未発表は不問)
発表形式: プロジェクターによる口頭発表
発表時間: 1人20 ~ 30分程度(質疑応答含む)
発表者数: 4 ~ 5名(予定)
発表希望者は西上(amoeba_gami@yahoo.co.jp)までご連絡ください。

若手の会勉強会

ワークショップ終了後に、興味深い研究や生き物を扱っている先生をお招きして、これまでの仕事の話や、研究人生について語っていただく会を開催します。皆様の参加、お待ちしております。

日時: 2010年11月5日(金) 17:00 ~ 18:00

若手の会・評議員会 合同懇親会のご案内

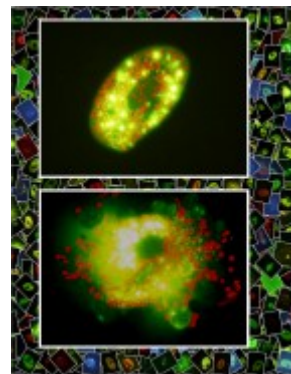
若手研究者から先生方まで、多くの方々の参加をお待ちしております。

日時: 2010年11月5日(金) 18:30 ~ 20:30
場所: 福利センター(生協)二階「グリル」
会費: 1人2,500円

フォトコンテスト

投稿受付中! 応募締め切りは10月9日(土)

顕微鏡写真などにとどまらず原生生物に関係する様々な写真を応募しています。今年度からは動画での投稿も可能になりました!若手研究者、先生に限らず、どなたでも投稿可能です。ぜひ家族や友人や隣のラボの人まで巻き込んで一緒に投稿してください。巻き込めば巻き込むほど、身近に原生生物フレンドが増殖していくこと間違いなしです。また優秀作品は原生動物学会若手の会により、近日発行予定の雑誌「原生動物園」への掲載を予定しております。当日はポスターとして貼り出すのに加えて、パワーポイントとしても映写予定です。写真や動画(氏名、所属、説明文を添付してください)は当日会場へ持ってきてください。写真のサイズはA4からA3で、動画の形式は非圧縮aviとしてください。また同時に、当日までに画像データと氏名、所属、説明文をつけてamoeba_gami@yahoo.co.jp(西上)まで送信してください。なお送信可能なサイズはメール本文と添付ファイルを合わせて20MBまでです。それ以上になる場合は、その旨メールにてご連絡ください。



昨年度フォトコンテスト最優秀賞受賞作品
立命館大学大学院 木下 宗 様
「小宇宙とビッグバン」



懇親会会場へのアクセス(茨城大学キャンパス内)

若手の会ワークショップ、懇親会への参加は、大会申し込みフォームよりお申し込みください。ワークショップ発表申し込みおよびフォトコンテストへの投稿、その他、不明な点などは西上(amoeba_gami@yahoo.co.jp)まで宜しく申し上げます。

日本原生動物学会 若手の会 西上 幸範

お礼

昨年度、原生動物学会若手の会への寄付金として総額30,720円頂きました。ご寄付頂いた皆様の思いに応え、原生動物若手研究者の発展のために有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

若手の会 役員一同

若手の会 役員募集!!

日本原生動物学会若手の会役員募集中!! 私たちと一緒に若手の会の企画、運営をしてみませんか? 35歳以下の原生生物研究者なら誰でも役員になることが出来ます。興味のある方は西上(amoeba_gami@yahoo.co.jp)までご連絡ください。

原生動物学関連の学会開催情報

第6回アジア太平洋細胞生物学会議(6th Asian Pacific Organization for Cell Biology Congress)のご案内

大会概要

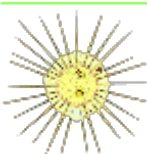
日時: 2011年2月25日(金) ~ 28日(月) 会場: フィリピン Manila, EDSA Shangri-La Hotel
連絡先等: 大会ホームページ (http://6apocb.org/) F. Natividad (E-mail: ffnatividad@stluke.com.ph)

事務局からのお知らせ

会員の皆様へのお願い

メールアドレスをお持ちの会員へは、学会からのお知らせをE-mailによって発信しています。もし、**学会からのメールが届いていない**、あるいは、**本年4月以降にメールアドレスを変更した**という方は、速やかに事務局までご連絡いただきますようお願い致します。また、所属や連絡先等の変更があった場合も、事務局へ速やかにご連絡いただきますようお願い致します。

事務局 堀 学 E-mail: mhorii@yamaguchi-u.ac.jp
〒753-8512 山口大学理学部生物・化学科



編集・刊行 日本原生動物学会 編集局

〒630-8528 奈良県奈良市高畑町 奈良教育大学内(編集委員長: 石田 正樹)

Tel / Fax: 0742-27-9198 E-mail: masaki@nara-edu.ac.jp

ニュースレター編集担当 末友 靖隆(岩国市立マイクロ生物館)

ニュースレター19号は学会ホームページからもダウンロードできます。非会員の方への宣伝等にぜひご活用ください。
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsproto/journal/nl-19/NL19.pdf>